



2022年11月11日

各 位

会 社 名 株式会社ヤクルト本社
代 表 者 名 代表取締役社長 成 田 裕
(コード番号:2267 東証プライム市場)

剰余金の配当および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2022年11月11日開催の取締役会において、2022年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）および2023年3月期配当予想を修正することについて、下記のとおり決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2022年5月13日公表)	前 期 実 績 (2022年3月期第2四半期末)
基 準 日	2022年9月30日	同左	2021年9月30日
1株当たり配当金	45円00銭	41円00銭	36円00銭
配当金の総額	7,019百万円	—	5,777百万円
効力発生日	2022年12月2日	—	2021年12月6日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 期末配当予想の修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2022年5月13日公表)	41円00銭	41円00銭	82円00銭
今 回 修 正 予 想	41円00銭	45円00銭	90円00銭
当 期 実 績	45円00銭	41円00銭	82円00銭
前 期 実 績 (2022年3月期)	36円00銭	36円00銭	72円00銭

3. 修正の理由

当社は、継続的な増配を目指すことを最優先とし、そのうえで、将来の事業拡大や収益向上を図るための資金需要および財政状況ならびに当期の業績などを総合的に勘案して配当金額を決定しています。

2023年3月期につきましては、上記の基本方針のもと、株主の皆さまに対してより一層の利益還元を図るため、第2四半期末および期末配当予想をそれぞれ41円から4円の増配を行い、年間90円にすることといたしました。

(注) 期末配当予想は本資料の発表日時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の配当金は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上